

上越文化会館

新型コロナウイルス感染症対策 ガイドライン



令和2年11月13日 初版
令和4年5月1日 改訂
令和5年3月13日 改訂

上越文化会館 指定管理者
(株) NKSコーポレーション

目 次

1	ガイドラインの目的	…	1ページ
2	感染防止のための基本的な考え方	…	1ページ
3	具体的な対策	…	2ページ
	(1) 施設管理者	…	2ページ
	(2) 公演等主催者	…	4ページ
4	感染が疑われる事態が発生した場合の対応	…	8ページ
5	その他	…	8ページ
6	別紙		
	入場待ちの誘導例	…	9ページ
	手指消毒用アルコール設置箇所イメージ	…	10ページ

1 ガイドラインの目的

本ガイドラインは、新型コロナウイルス感染拡大の予防と上越文化会館に関わる全ての方の安全を確保する観点から、（公財）全国公立文化施設協議会作成の「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」（令和5年3月13日改訂）及び新潟市・アーツカウンシル新潟作成の「文化芸術活動の実施に関する新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」（令和5年3月13日改訂）を踏まえ、当館における感染防止対策を整理したものです。

なお、本ガイドラインについては感染状況に応じて変更する場合があります。

2 感染防止のための基本的な考え方

「三つの密」

- ① 密閉空間（換気の悪い密閉空間である）
- ② 密集場所（多くの人々が密集している）
- ③ 密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）

を最大限に避け、「人と人の距離の確保」「マスクの着用の推奨」「手洗いなどの手指衛生」など、「新しい生活様式」に記載されている基本的な感染症対策を、主催者、来場者、施設職員を問わず、関係者一人ひとりが徹底して実践することが重要です。

「感染しない、感染させない」という意識の下、上越文化会館をご利用くださいますよう、ご協力をお願いします。

3 具体的な対策

(1) 施設管理者

来場者や公演等主催者に向けた周知・広報

○本ガイドラインに沿った感染防止対策を講じていることを施設のホームページや会報誌（Jブリーズ）等に掲載し、来場者や公演等主催者に事前に広報・周知します。

また、館内にも対策を講じていることを掲示します。

- ・発熱時や体調不良時の来館控え
- ・施設内での必要に応じたマスクの着脱
- ・施設内での会話の抑制、咳エチケット
- ・施設内での手指の消毒や施設内での手洗いの推奨
- ・施設内での人と人が触れ合わない程度の距離の確保
- ・トイレでは蓋を閉めて汚物を流す ほか

従事者の対応

○毎日の検温により体調管理を徹底し次の事項に該当する者は自宅待機とします。

- ・37.5 度以上の発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁、鼻閉、味覚障害、嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節痛、筋肉痛、下痢、嘔気などの症状がある場合
- ・本人および同居の家族や身近な人が最近、新型コロナウイルスに感染またはその疑いがある場合

○勤務中はマスクの着用をし、手指消毒や石鹸での手洗いを徹底します。

○会議や打合せ等では、対面にならない席配置とするなど、従事者間の感染リスクを低減するよう努めます。

○執務エリアでも事務用品等の共用は避け、職員が触れやすい場所や備品の消毒を定期的に行います。

○公演等に直接関与しない従事者は、できるだけ公演会場への出入りや公演関係者との接触を控えます。

施設の具体的な感染防止策
○施設出入口及び施設内に手指の消毒用アルコールを設置します。
○総合案内は、透明ビニールカーテンで遮蔽し、人と人が触れ合わない距離を空けた整列を促します。 販売等で、現金の受け渡しがある場合は、トレイを使用します。
○清掃やゴミの廃棄を行う際はマスクや手袋を着用します。作業を終えた後は、手洗い・消毒を徹底します。
○不特定多数が触れやすい場所や共用物について、定期的な消毒、拭き取り清掃を実施します。 【不特定多数が触れやすい場所や共用物】 … テーブル、いす、ドアノブ、階段等の手すり、電源スイッチ、エレベーターのボタン、トイレレバー等
○施設内は、空調設備の運用に加え、必要に応じて各所の窓や扉、非常口の開放等により自然換気を図ります。
○施設管理者は、公演等主催者が必要な措置を講じるように事前に十分な協議を行うとともに、公演等の際には措置が実際に講じられているかを確認し、必要な措置が講じられていないと認められる場合には、十分な措置を講じるように公演等主催者へ要請をします。 ※施設管理者が公演等を主催する場合（芸術文化事業）には、施設管理者が対策を講じます。
○大ホール客席、2階ホワイエソファに光触媒コーティング（製品名「HM-05/SN」可視光応答型「NWコート」）を施工しています。 新型コロナウイルスにおいても、暗所でも99%菌を不活性化することが確認されており高性能な抗菌、抗ウイルス、消臭コーティングです。

(2) 公演等主催者

ご利用にあたっては、以下の項目に留意するとともに、利用用途に応じて業種ごとに策定されたガイドラインに基づき、感染防止策を徹底されるようお願いいたします。

共通
○本ガイドラインに沿った感染防止対策を講じていることをホームページや公演等のポスター・チラシ等に掲載し、来場者等に事前に広報・周知してください。
○次の事項に該当する方の入場はお断りしてください。 <ul style="list-style-type: none">・37.5度以上の発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁、鼻閉、味覚障害、嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節痛、筋肉痛、下痢、嘔気などの症状がある場合・本人および同居の家族や身近な人が最近新型コロナウイルスに感染したり、その疑いがある場合
○来場者の検温は公演等主催者側で会場入場時に講じてください。 ※希望に応じて、サーマルカメラ（2台）、非接触型体温計（2台）を貸し出します。希望者は事前に施設管理者に問い合わせてください。（場合によって貸し出しできないことがあります。ご了承ください。）
○マスクの着用については重症化リスクの高い人等に感染させない配慮は継続しながら個人の判断に委ねます。 イベント主催者は感染対策上又は事業等の理由により出演者又は参加者等に対してマスクの着用を求めることが可能ですので主催者側で判断してください。
○来場者・出演者・関係者のいずれにも手指消毒や石鹸での手洗いをお願いしてください。
○公演等の準備・リハーサル・本番・撤収、来場者の入退場・休憩など、すべてのスケジュールにおいて、余裕を持った時間を設定し、来場者・出演者・関係者のいずれも密閉・密集・密接状態にならないよう必要な対策を講じてください。
○冷水器の使用を休止しています。自動販売機をご利用になるか、ペットボトル等のフタつきの容器で飲み物を持参するようにしてください。
○開演前や休憩時間には、ロビーやホワイエの広さを踏まえて、人と人が触れ合わない距離をとるように促してください。

販売ブース・コーナー

○チケットや物品の販売を対面で行う場合は、マスクや手指消毒など必要な対策を適宜行ってください。

入場受付・もぎり

- 開場前のロビーは密集・密接状態になりやすいため、適切に係員を配置し、お客様に行列位置へ誘導してください。（入場待ちの誘導例…別紙参照）
- 状況に応じて、開場時間を早めるなど、行列による密集・密接状態を回避するようしてください。
- 入場時の密集回避のため、一定の距離の間隔を確保してください。
- 会場出入口に手指の消毒設備（手指消毒用アルコール等）を設置し、こまめな消毒ができるようにしてください。（消毒液置き位置イメージ…別紙参照）

客席

- 開場・休憩時間の隣席との会話や、本番中の笑い声や一時的な発声についても、必要以上に制限を行わないよう留意ください。

楽屋等

- 楽屋、控室、稽古場等でも不特定多数が触れやすい場所の消毒を定期的に行い、楽屋は密にならないように定員を調整してください。
- 機材や備品、用具等の取り扱い者を選定し、不特定者の共有を制限してください。

換気

- 会場内は常に換気システムを稼働していますが、公演等の時間に応じて途中休憩を設け、会場出入口を開放して外気を取り入れるよう会場出入口、非常口を開放して換気を行ってください。（1時間に1回以上の頻度で1回最低5分以上）
- 公演等の前後には、客席出入口の扉を開放してください。
- 換気により場内の温度が適切に保てなくなることがありますので、来館される方には暑さ(寒さ)への備えをお願いしてください。
- 楽屋においても換気システムを稼働していますが扉を開ける等、十分な換気に努めてください。

公演時

- 飛沫が発生する合唱や吹奏楽、演劇等については、各団体に該当するガイドラインに沿った対策を講じて下さい。
- ピアノ演奏時は鍵盤に触れる前に手指消毒をしてください。

客席

○開場・休憩時間の隣席との会話や、本番中の笑い声や一時的な発声についても、必要以上に制限を行わないよう留意ください。

楽屋等

○楽屋、控室、稽古場等でも不特定多数が触れやすい場所の消毒を定期的に行い、楽屋は密にならないように定員を調整してください。

○機材や備品、用具等の取り扱い者を選定し、不特定者の共有を制限してください。

換気

○会場内は常に換気システムを稼働していますが、公演等の時間に応じて途中休憩を設け、会場出入口を開放して外気を取り入れるよう会場出入口、非常口を開放して換気を行ってください。（1時間に1回以上の頻度で1回最低5分以上）

○公演等の前後には、客席出入口の扉を開放してください。

○換気により場内の温度が適切に保てなくなることがありますので、来館される方には暑さ(寒さ)への備えをお願いしてください。

○楽屋においても換気システムを稼働していますが扉を開ける等、十分な換気に努めてください。

公演時

○飛沫が発生する合唱や吹奏楽、演劇等については、各団体に該当するガイドラインに沿った対策を講じて下さい。

○ピアノ演奏時は鍵盤に触れる前に手指消毒をしてください。

公演後

○公演等の終了後は出口が混雑するため、人と人が触れ合わない距離をとるように促してください。

○公演等の終了後に、舞台床のモップ掛け清掃を行ってください。（必要に応じて公演等の合間にも実施）

※特に、汗や飛沫が飛び散る身体的活動、発声、演奏を伴う活動（コンサート、演劇、吹奏楽、太鼓など）については、確実に実施してください。

○公演等の終了後、座席の隙間のゴミや落とし物を完全に除去し、原則お持ち帰りをお願いします。

○使用した舞台関連の備品等は、施設管理者が指定する方法により消毒をしてください。

○複数の人によるマイクの使いまわしは極力避けてください。困難な場合は、施設管理者が指定する方法により使用者が交替する度に消毒を行ってください。

○ピアノの消毒は施設管理者が行います。主催者側では絶対にしないでください。

個人情報の取り扱い

○発生した感染者等の情報は要配慮個人情報となるため、その取扱に十分注意してください。

4 感染が疑われる事態が発生した場合の対応

以下のとおり対応してください。また、発生に備え事前に施設管理者と具体的な対応の手順を確認してください。

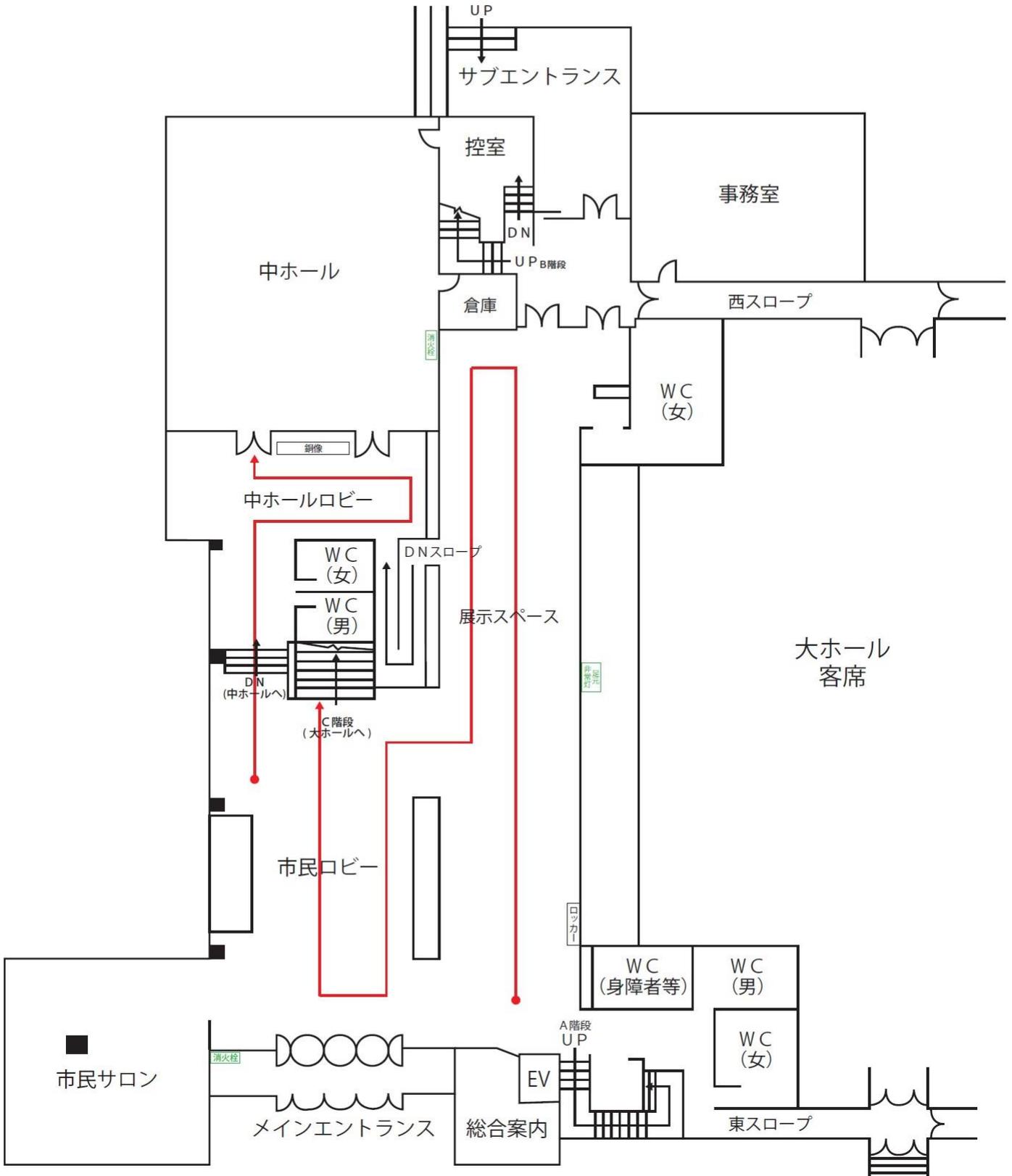
公演開催前	出演者・関係者に感染者が発生した場合、そのイベントの開催の有無について改めて検討をお願いします。協議の上、開催が決定した場合は感染防止対策をさらに強化し徹底を図ってください。
公演開催中	感染が疑われる人が発生した場合、施設管理者に速やかに連絡し、別室へ隔離してください。その後、施設管理者と連携して対応を協議してください。
公演開催後	感染者が来館していたことが開催後に判明した場合は、濃厚接触者の有無にかかわらず、速やかに施設管理者へお知らせください。

5 その他

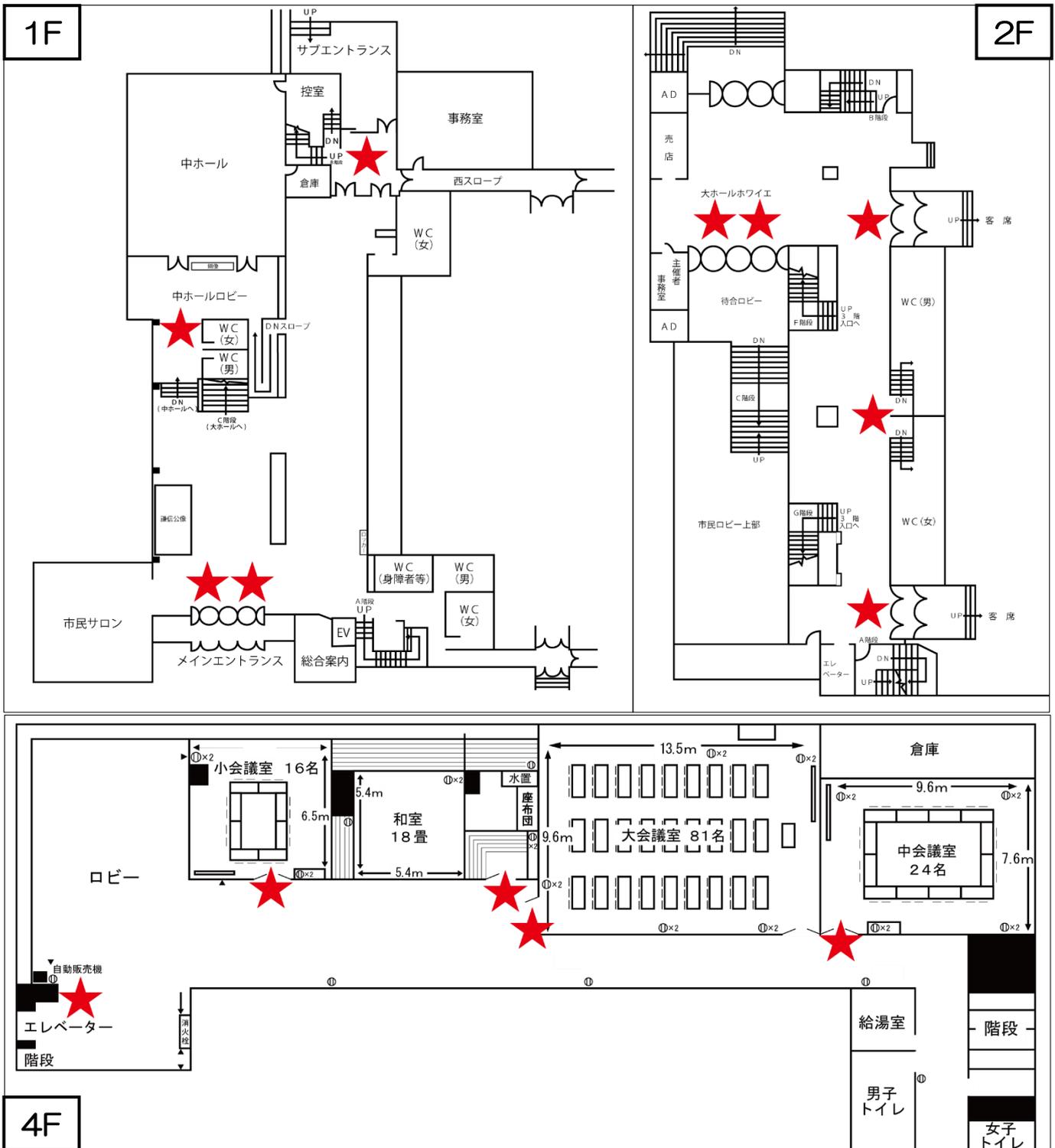
- 具体的な対策の各項目は、主に大ホール・中ホールの利用を想定して記載していますが、会議室等の利用においても、これに準拠して対応を行ってください。

入場待ちの誘導例

上越文化会館ロビー案内図
(1階)



手指消毒用アルコール設置箇所イメージ



手指アルコール設置例です。

- ・ 中ホール利用者は中ホール前ロビーに設置してください。
- ・ 大ホール利用者は正面出入口のみならず、ホール扉やトイレ、楽屋の設置を推奨します。
- ・ 4階利用者は部屋の前に設置してください。
- ・ 1階タイル部分に消毒液を置く場合はシミ防止の為、ビニールシート等を敷いてください。
会館でも養生用ブルーシートを貸出しています。

※ご利用形態によっては設置位置が変わる場合もございますので、施設管理者にご相談ください。